



核兵器禁止条約 批准する政府を

日本母親大会in高知 知事も挨拶 4300名！

●第64回
日本母親大
会 in 高知 2
日目・分科

会 No. 22 に200名もの参加。この分科会は、日本母親大会開催の契機となったビキニ水爆実験がテーマの分科会です。

日本国民は広島、長崎に続きビキニ水爆



で三度もアメリカによって被災。ビキニ被曝では、船員だけでなく当時の重要な蛋白源マグロが汚染され、子どもの命に直結する台所にまで放射能汚染がおよんだ事に、母親の怒りが沸騰し母親大会は始まった。

●64年目、ビキニ被災船員が世界で初めて国の責任を問う訴訟と労災保険適用を求めているこの高知で持たれた分科会では、太平洋核被災支援センターの山下正寿事務局長の報告や会場から多くの発言を受け、核兵器禁止条約の批准へと向けた運動、そして条約を批准する政府をつくることへの合意がなされた。

被災船員や福島原発被災者だけでなく、セミパラチンスクやマーシャルなど世界の核被害者の救済へと、母親大会はまた歴史的な一歩を踏み出した。

無料 法律・生活相談

- 9月11日(火)午後6時～8時
- 場所：愛宕商店街 吉良事務所
- 相談者：皿田幸憲弁護士(よつば法律事務所)
お問合せ：088-855-9439 お気軽にご相談を



●高知大会 記念Tシャツ
知事も褒めた記念Tシャツ、実は妻のデザイン。大会成功のお役に立てたようで私も嬉しかったです。

●日本母親大会記事掲載
しんぶん赤旗を会場前で販売
台風が懸念された高知初開催の日本母親大会は二日目もお天気に恵まれ、私と米田議員は一日目全体会模様掲載の「しんぶん赤旗」を、分科会場前で販売。おつり不要の特別価格百円も功を奏したのか、準備の百部は瞬く間に完売！
母親大会パワー実感でした(´▽`)

